

枚方市立楠葉西中学校

令和3年4月30日

学校だより

枚方市西船橋2-43-1

校長 大西 勝徳 No.3



4月24日の土曜授業では、たくさんの方々にオンラインでの授業参観をしていただき、ありがとうございました。オンラインではどうしても「何をしているのかわかりにくい。」や「音声が不明瞭でわかりにくい。」など課題はありましたが、少しでも授業の様子を見ていただく機会になったこと、教員の目線での生徒の様子を見ていただけたことはよかったのではないかと思います。

さて、大阪府に3回目の緊急事態宣言が発出されました。クラブ活動も原則中止となり、また多くの小中学校が臨時休校となっています。本校においても、いつ臨時休校になってもおかしくない状況にあります。

そのためのために、タブレットを活用した出席確認や授業などの準備を進めているところです。しかし、「学校でしかできない『学ぶ喜び』をすべての生徒に」をめざす本校の授業では、やはり学校という場での「学び」に勝るものはありません。

現在も、授業形態など制限がある中での学習活動ですが、以下のことを方針として授業を行い、本当の意味での学力育成とともに、自己肯定感を育む学びをすすめていきます。

【本校の授業で大切にしていること】

『学力』とは、ただ点数を取るだけでなく、「学びに向かう力」や「学び続ける力」だと考え、生徒たちが「やらされ感」ではなく、主体的に学ぶ姿勢を育てます。さらに、学校教育全体において自己肯定感を育み、「自分を大切に、他者を大切に」する力をつけさせていきます。

1) 肯定的評価活動

- よいところを見つけ褒めます。
- 「自分らしさ」を大切に、一人ひとりの生徒の輝きを大切にします。
- 「みんなちがってこそみんないい」…多様化を認める社会ではありのままがその人の魅力です。
- 「承認」「関心」「感謝」「安心」を意識した授業を行います。

2) 誰もが安心して発言できる授業

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざします。
- 学校は間違っているところであり「間違いは宝物」と伝えていきます。
- 一歩踏み出したとき、チャレンジしたことを評価します。
- 落ち着いた雰囲気の中での授業を行います。
- 全員参加の授業をすすめます。
- 「参加感」、「満足感」、「達成感」を感じられる時間の積み重ねを大切にします。



☆☆ 裏面に続く

3) 授業のゴール、流れ、振り返りができる授業

○ゴール（目標、めあて、終わり）が見える授業をします。

○流れが見える授業を意識します。

○振り返りを行い、何ができるようになったのか、何に活かせるのか等を考えます。

4) キャリア教育の推進（各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間、各行事）

○将来と今を、人と人をつなげる授業や取組を推進していきます。